

森平舞台機構株式会社

ナレーション<テロップなし>

舞台演出に欠かせない各種装置の仕組みづくりや制御システムなど、舞台を裏で支える機構の設計・製作・施工を100年以上に渡り手掛けてきた森平(モリヘイ)舞台機構。

舞台やテレビを通じ、伝統と革新の技術で、お客様に感動をお届けする仕事を支えている。

代表取締役 森 健輔

大事にしていることは？

まずその求められているものが

本当に劇場で使われる方が

どう考えてそういうものに至ったのか

そのバックボーン、背景をまず理解する

そうしないと

ただ動くものだけになってしまいますので

そうではなくて劇場というのは、そのものが動く以前に

人間の感覚でどこまでついていけるのかという

数値で見えないところがありますので

それを理解するためにも、それを創り上げるためにも

劇場で働く人たちとのコミュニケーション

それを大事にしないと

ものが出来ないと考えています

モリヘイらしさとは？

私どもの会社というのは

設計・施工・保守という流れがありますけれども

特に大事にしているのは「保守」のところでした

収めた後から初めてそのお客様の接点が

深まっていくという風に考えています

そういった意味で作って終わりではなくて

その後のフォローまで考えるというところが

モリヘイらしさだと思っています

社員たちに聞く

技術部

増子 紗織

教育体制で実感することは？

私は今入社して

1年3ヶ月程経っているんですけども

それでも新入社員研修から始まって

OJT としてもう何ヶ月間もやっていて

結構時間をかけて

勉強させて頂けているなど実感はしております

研修で印象に残っていることは？

様々な劇場であったり、市民会館の

舞台裏を実際に自分たちで見に行つて

モリヘイが今までどういうものを設計して

どういうものが収められているのかというのを

目で見れたのが一番印象的です

舞台を動かす装置というものは

こんなにも大きいものなのかというもありますし

それをずっと設計してきたということにも

驚きがありました

保守部 リーダー

山本 一仁

仕事の魅力は？

一番はですね、使っているお客様と直接会話が出来る

自分たちがやったことの成果がすぐ見えると

いったところが非常に魅力があるのかなと感じています

特徴的な取り組みは？

月に一回「安全衛生委員会」というものがあるんですけども

産業医の先生にも一緒に入って頂いて

今の会社の問題であるとか

健康に対するところもですね

話を聞いて頂いて、アドバイスを受けるというような

取り組みを当社では行っております

今まではそういった医療の知識が
無い状況でやっていく中で
不安とかわからないことが多かったんですけども
そういった部分で非常に助かっています

一言インタビュー

会社の魅力は？

1人目

出来た後、その劇場に足を運ぶことがあれば
やはりそこで自分たちが創り上げてきたんだと
いうものが非常にこみ上げてくるといいますか
非常に嬉しいところがあります

2人目

海外研修が6月にあったんですけども
海外の劇場を間近で見て
そういうものを見る経験が出来るところも
魅力のひとつだと思います

3人目

自分だけで完結出来ることはほぼ何もない
という中でそういったチームワークが
しっかりしている会社かなと思います

4人目

心身ともに健康で
パフォーマンスを最大限に発揮できるような
環境づくりに会社に取り組んでいるところは
他には無い大きな強みだと思います

5人目

友達だったり、親戚だったり
自分の会社はここをやっているんだというのを
胸張って言えるところですかね

取締役 森 大(ひろし)

これから目指していくことは？

エンターテインメントは

凄く多様化されてきているとは思いますがけれども

伝統文化としての狂言、歌舞伎ですとか

変わらないものが中にはございます

ただ変わっていく、多様化していくものもありますので

いずれにも対応出来るような

そんな技術を我々から提供することで

エンターテインメントを牽引出来たらなと思います